

「臨床外科」 第42巻 総目次

1987年(第1号~第13号)

数字は通巻頁, ()は号数を示す。

〔特 集〕

今日の肺癌治療 '87

定型的手術術式とその成績

須田 秀一・仲田 祐…………… 17(1)

肺癌に対する拡大手術の現況

—リンパ節郭清の立場から—

広野 達彦・小池 輝明・山口 明

滝沢 恒世・大和 靖・相馬 孝博

吉谷 克雄・江口昭治…………… 25(1)

肺癌に対する隣接臓器合併切除例の検討

中川 健・松原敏樹・木下 巖

西 満 正…………… 31(1)

再発肺癌の手術適応と予後

土屋 了介…………… 41(1)

Adjuvant Surgery の現況

大田 満夫・原 信之・一瀬 幸人

本 広 昭・竹尾 貞徳・三宅 純

田中希代子・大津 康裕・緒方 充彦

近藤 宏二・馬場 郁子…………… 47(1)

術後補助療法の現況

—化学療法の立場から—

澤村 猷児・森 隆…………… 53(1)

術後補助療法の現況

—免疫療法の立場から—

三谷 惟章・島津 久明…………… 59(1)

術後補助療法の現況

—放射線療法の立場から—

高 木 巖・国島 和夫・陶山 元一

篠田 雅幸・横山 隆・住吉 健一

紺谷 桂一・安川 浩文・渡辺 浩行

吉田 穰・森田 皓三…………… 65(1)

Endoscopic LASER Surgery の現況

加藤 治文・酒井 治正・斉藤 誠

早田 義博…………… 73(1)

外科医が使える形成外科手技

皮膚縫合のコツ

添田 周吾…………… 147(2)

遊離植皮のコツ

岡田 忠彦…………… 159(2)

有茎皮弁づくりのコツ

中島 龍夫・加藤 一・榊原 章洋… 167(2)

筋皮弁づくりのコツ

梁 井 峻…………… 177(2)

手技応用の実際

—顔面軟部組織損傷の修復—

佐野 進・田嶋 定夫…………… 185(2)

手技応用の実際

—下咽頭頸部食道再建術—

田井 良明…………… 199(2)

手技応用の実際

—乳房と胸壁—

坂東 正士…………… 205(2)

手技応用の実際

—下腹・鼠径・会陰部—

丸山 優…………… 215(2)

手技応用の実際

—褥瘡—

湊 祐廣・奈良 卓・青山 和義… 225(2)

消化管の Emergency—穿孔・破裂—

消化管穿孔

—診断手技の基本と最近の進歩—

島津 久明・吉中 平次…………… 283(3)

穿孔性腹膜炎と細菌性ショック

玉熊 正悦・望月 英隆・長谷 和生

横山 茂…………… 291(3)

外傷性消化管破裂

北野 光秀・山本 修三・茂木 正寿

吉井 宏・内田 智夫・大友 康裕

宮加谷靖介・早川 邦弘・須藤 政彦… 299(3)

消化管穿孔の対策

—食道の Instrumental perforation—

小野澤君夫・鍋谷 欣市…………… 309(3)

消化管穿孔の対策

—十二指腸潰瘍穿孔—

鈴木 忠…………… 315(3)

消化管穿孔の対策

—胃癌穿孔—

平山 廉三・仁瓶 善郎・浜田 節雄

井石 秀明・三島 好雄…………… 325(3)

消化管穿孔の対策	
—大腸癌穿孔—	
福島 恒男・大見 良裕・大木 繁男	
土屋 周二……………	331(3)
いわゆる特発性破裂の病態と治療	
—特発性食道破裂；本邦報告200例の集計から—	
貴島 政邑……………	335(3)
いわゆる特発性破裂の病態と治療	
—特発性大腸破裂—	
黒島 一直・寺田 宰・愛甲 孝	
島津 久明……………	343(3)
新生児、乳児の消化管穿孔	
大沢 義弘・岩 渕 眞……………	349(3)
頸部腫瘍の臨床	
頸部腫瘍診断治療上の問題点	
奥田 稔……………	427(4)
頸部腫瘍をきたす疾患の種類・頻度	
高橋 広臣……………	433(4)
診断のすすめ方	
—視診・触診のコツ—	
海野 徳二……………	439(4)
診断のすすめ方	
最近の画像診断の価値—適応を中心に—	
宮下 次廣・恵畑 欣一……………	451(4)
診断のすすめ方	
—生検の方法と病理診断—	
松村祐二郎・工藤 庄治・山下 弘之	
中島 格……………	461(4)
診断と治療の実際	
—先天性頸嚢胞・脈管腫・鱈性癌—	
高橋 久昭・内田 正興……………	469(4)
診断と治療の実際	
—頸膿瘍—	
村上 泰……………	477(4)
診断と治療の実際	
—唾液腺疾患—	
宮下 久夫……………	485(4)
診断と治療の実際	
—炎症性リンパ節腫瘍—	
松浦 秀博……………	501(4)
診断と治療の実際	
—腫瘍性リンパ節腫瘍—	
小野 勇……………	507(4)
診断と治療の実際	
—甲状腺疾患—	

藤本 吉秀……………	515(4)
外科医のための超音波応用診断手技	
超音波内視鏡診断のテクニック	
—食道・胃—	
吉中 平次・島津 久明・森藤 秀美	
馬場 政道・中塩 一昭・渋谷 正……………	569(5)
超音波内視鏡診断のテクニック	
—結腸・直腸—	
小西 文雄・洲之内広紀・武藤徹一郎……………	577(5)
超音波内視鏡診断のテクニック	
—肝・胆・膵—	
山雄 健次・中澤 三郎・内藤 靖夫	
木本 英三・森田 敬一・林 芳樹……………	585(5)
超音波ガイド下のドレナージ	
長島 郁雄・跡見 裕・森岡 恭彦……………	593(5)
超音波映像下穿刺による消化器疾患の診断と治療	
—細径針を用いた組織生検と腫瘍内エタノール注入による肝細胞癌の治療について—	
江原 正明・大藤 正雄・木村 邦夫	
税所 宏光・土屋 幸浩……………	603(5)
術中超音波検査のテクニック	
—肝・胆道—	
伊藤 徹・小菅 智男・針原 康	
窪田 敬一・照屋 正則・高見 実	
三條 健昌・出月 康夫・登 政和……………	613(5)
術中超音波検査のテクニック	
—膵臓—	
宮下 正・鈴木 敏・内田耕太郎	
戸部 隆吉……………	621(5)
〔施設別〕悪性腫瘍治療方針のプロトコール	
食道癌治療のプロトコール	
—千葉大学医学部第2外科—	
磯野 可一・小野田昌一……………	703(6)
—久留米大学医学部第1外科—	
掛川 暉夫・藤田 博正・山名 秀明……………	715(6)
—東北大学医学部第2外科—	
森 昌造・西平 哲郎・標葉隆三郎……………	725(6)
—杏林大学医学部第2外科—	
本島 悌司・鍋谷 欣市……………	733(6)
—岩手医科大学第1外科—	
石田 薫・村上 弘治……………	741(6)
—九州大学医学部第2外科—	
杉町 圭蔵・奥平 恭之……………	750(6)
胃癌治療のプロトコール	

—大阪府立成人病センター外科—	
古河 洋・岩永 剛・平塚 正弘	758(6)
—鳥取大学医学部第1外科—	
古賀 成昌・前田 延郎	763(6)
—広島大学原医研外科—	
新本 稔・服部 孝雄	769(6)
—京都府立医科大学第1外科—	
高橋 俊雄・山口 俊晴	775(6)
—東京女子医科大学第二病院外科—	
榑原 宣・矢川 裕一	781(6)
大腸癌治療のプロトコール	
—近畿大学医学部第1外科—	
安富 正幸・進藤 勝久・松田 泰次	788(6)
—新潟大学医学部第1外科—	
畠山 勝義・武藤 輝一	795(6)
—東京大学医学部第1外科—	
森岡 恭彦・小西 文雄・武藤徹一郎	802(6)
—国立がんセンター外科—	
北條 慶一	810(6)
—横浜市立大学医学部第2外科—	
土屋 周二・大木 繁男・大見 良裕	820(6)
肝臓癌治療のプロトコール	
—兵庫医科大学第1外科—	
山中 若樹・岡本 英三	830(6)
—三重大学医学部第1外科—	
水本 龍二・野口 孝	837(6)
—京都大学医学部第2外科—	
山岡 義生・小澤 和恵	850(6)
—山梨医科大学第1外科—	
山本 正之・藤井 秀樹・菅原 克彦	857(6)
胆管癌治療のプロトコール	
—帝京大学医学部第1外科—	
高田 忠敬・安田 秀喜・四方 淳一	862(6)
—長崎大学医学部第2外科—	
土屋 涼一・松元 定次	868(6)
—名古屋大学医学部第1外科—	
二村 雄次・塩野谷恵彦	876(6)
—秋田大学医学部第1外科—	
小山 研二・田中 淳一	883(6)
胆嚢癌治療のプロトコール	
—東京大学医学部第2外科—	
出月 康夫・伊藤 徹	889(6)
—浜松医療センター外科—	
内村 正幸・浦野 健	896(6)
—久留米大学医学部第2外科—	
中山 和道・横溝 清司	903(6)

—熊本大学医学部第1外科—	
田代 征記・宮内 好正	908(6)
膵臓癌治療のプロトコール	
—東北大学医学部第1外科—	
松野 正紀・佐藤 寿雄	914(6)
—金沢大学医学部第2外科—	
宮崎 逸夫・上野 桂一・永川 宅和	921(6)
—東京女子医科大学消化器病センタ ー外科—	
羽生富士夫・今泉 俊秀	229(6)
—神戸大学医学部第1外科—	
奥村 修一・斉藤 洋一	939(6)
甲状腺癌治療のプロトコール	
—伊藤病院—	
尾崎 修武・伊藤 國彦	947(6)
—鹿児島大学医学部第1外科—	
島津 久明・高尾 尊身	953(6)
—広島大学医学部第2外科—	
土肥 雪彦・武市 宣雄	961(6)
乳癌治療のプロトコール	
—癌研究会付属病院外科—	
深見 敦夫・霞 富士雄・吉本 賢隆 難波 清・秋山 太・西 満正 梶谷 鑑	967(6)
—慶応義塾大学医学部外科—	
藤原 潔・榎本 耕治・阿部 令彦	974(6)
—聖マリアンナ医科大学第1外科—	
渡辺 弘・山口 晋	982(6)
—群馬大学医学部第2外科—	
泉 雄 勝・横江 隆夫	989(6)
肺癌治療のプロトコール	
—東北大学抗酸研外科—	
藤村 重文・佐川 元保・仲田 祐	999(6)
—東京医科大学外科—	
於保 健吉・雨宮 隆太	1007(6)
—千葉大学医学部肺癌研外科—	
山口 豊・木村 秀樹	1017(6)
外科医の触診	
頭部触診のポイントとコツ……仁瓶 博史	1043(7)
頸部触診のポイントとコツ……三村 孝	1051(7)
甲状腺触診のポイントとコツ……高井新一郎	1057(7)
乳房における視・触診のポイントとコツ 妹尾 亘明	1067(7)
腹部触診のポイントとコツ……若林 利重	1075(7)
四肢触診のポイントとコツ……多田 祐輔	1083(7)
膣内診のポイントとコツ……滝沢 憲	1091(7)

いわゆる消化器早期癌の術後再発

—その実態と対策—

早期および表在食道癌の術後再発

—実態と対策—

西平 哲郎・森 昌 造……………1171(8)

早期胃癌の術後再発

—実態と対策—

大森 幸夫・本田 一郎……………1179(8)

早期大腸癌の初回治療方針と術後再発

石 沢 隆・島津 久明・山田 一隆

春山 勝郎・牧角 寛郎・有木 之嗣

桂 慎 紀・中野 静雄・長谷 茂也

鮫島 隆志……………1187(8)

小肝癌の治療方針と術後再発

—実態と対策—

森 敬一郎・牧 淳 彦・山岡 義生

小林 展章・鳥原 康行・安田 和弘

熊 田 馨・小澤 和恵……………1195(8)

胆嚢の早期癌の概念と術後成績

武藤良弘・山 田 譲・川崎康彦

正 義 之・内村 正幸……………1201(8)

早期の胆管癌の概念と術後成績

小山 研二・嘉 藤 茂・田中 淳一……………1207(8)

小膵癌の進展状況と術後成績

斉藤 洋一・山本 正博・奥村 修一

大柳 治正……………1215(8)

乳癌診療の Up-to-date

Editorial: 乳癌ははたして全身病か

阿部 令彦……………1317(9)

針生検 vs 切除生検

—適応と手技: 針生検の立場から—

桜井 健司・篠 崎 登・内 田 賢……………1319(9)

針生検 vs 切除生検

—適応と手技: 切除生検の立場から—

渡 辺 弘・金杉和男・福田 譲……………1327(9)

鑑別のための画像診断

—手順と組合せ—

森本 忠興・駒木 幹正……………1333(9)

治療成績からみた modified radical

mastectomy の評価と適応

児 玉 宏・菅 典 道……………1347(9)

有効な化学療法とその実際

—手術補助療法として—…野村 雍夫……………1357(9)

有効な化学療法とその実際

—進行乳癌の化学療法として—

吉 田 穰……………1363(9)

癌術後 follow up と再発時の対策

甲状腺癌

飯 田 太・菅 谷 昭……………1467(10)

甲状腺癌

宮 内 昭・隈 寛 二……………1471(10)

乳 癌

浅石 和昭・岡 崎 稔・早 坂 滉……………1477(10)

乳 癌

阿部 力哉・野 水 整……………1483(10)

肺 癌

大田 満夫……………1489(10)

肺 癌

於保 健吉・中村 治彦……………1493(10)

食道癌

杉町 圭蔵・桑野 博行……………1497(10)

食道癌

実方 一典・西平 哲郎・森 昌 造……………1501(10)

胃 癌

島津 久明・野村 秀洋・高尾 尊身

吉中 平次……………1505(10)

胃 癌

中島 聰總・大田恵一朗・東郷 実元

西 満 正……………1509(10)

大腸癌

北條 慶一……………1515(10)

大腸癌

小 平 進・寺本 龍生・宮島 伸宜

石井 忠弘・葛岡 真彦・桜井 洋一……………1521(10)

肝細胞癌

島村 善行・竹中 能文・石井 正則

関 和 司・志真 泰夫・高 橋 陽

松山 智治……………1525(10)

肝細胞癌

牧 淳 彦・森 敬一郎・鳥原 康行

山岡 義生・小澤 和恵……………1531(10)

胆道癌

小山 研二・田中 淳一・嘉 藤 茂

佐藤 泰彦・古 岡 浩・佐藤 敬文……………1535(10)

胆道癌

宮崎 逸夫・泉 良 平……………1539(10)

膵臓癌

今泉 俊秀・羽生富士夫……………1543(10)

膵臓癌

齋藤 洋一・山本 正博……………1549(10)

悪性リンパ腫

西尾 剛毅・牧野 永城……………1555(10)

消化管悪性リンパ腫

小堀嶋一郎・中原 一彦……………1559(10)

Interventional Radiology の現況

EDITORIAL: 外科に密着した Subspeciality

—Interventional Angiography の展望—

阿部 令彦……………1597(11)

冠動脈狭窄の外科……………外山 雅章……………1601(11)

冠動脈狭窄

—放射線科の立場から—

高宮 誠……………1607(11)

肝臓癌

—外科の立場から—

山本 正之・飯室 勇二・飯村 謙

菅原 克彦……………1613(11)

肝 癌

—放射線科の立場から—

打田日出夫・大石 元・松尾 尚樹

吉村 均・大上 庄一・阪口 浩

深井 泰俊……………1623(11)

門脈系疾患

—外科の立場から—

深沢 正樹・中西 亮・西村 泰彦

神田 博司・二川 俊二・杉浦 光雄……………1637(11)

門脈系疾患

—放射線科の立場から—

黒田 知純・吉岡 寛康・徳永 仰

細木 拓野・丸川 太朗・中村 仁信

小塚 隆弘……………1649(11)

胆道系疾患

加藤 敏郎・玉川 芳春……………1657(11)

消化管・腹腔内出血

佐伯 光明・石川 徹……………1667(11)

腎動脈・末梢血管狭窄……………上山 武史……………1677(11)

胆石症—最近の話題—

胆石の分類と診断

—その外科的意義—

佐藤 寿雄・鈴木 範美・伊勢 秀雄

松野 正紀……………1751(12)

肝内結石症

—各種治療法の問題点と現在の合意点—

山本 賢輔・土屋 涼一……………1761(12)

遺残・再発胆石の対策

—最近の進歩—……………竜 崇正……………1769(12)

合併症としての胆石症

—その成因と治療上の問題点—

谷村 弘・青木 洋三・植阪 和修……………1777(12)

胆石溶解・破砕療法と外科……………中山 文夫……………1785(12)

胆石症の合併症

—画像診断と治療方針—

遠藤 正章・小野 慶一・山崎総一郎

森田 隆幸・井上 茂章・鈴木英登士

福島 紀雅・佐々木睦男……………1789(12)

外科的感染症と抗生物質の選択

新しい化学療法剤の評価と使い方

相川 直樹・石引 久彌・阿部 令彦……………1897(13)

起炎菌とリムルステスト

石山 賢・渡辺 千之・市倉 隆

井上 暁……………1905(13)

腹膜炎、腹腔内膿瘍

酒井 克治・藤本 幹夫……………1913(13)

急性胆嚢炎、急性胆管炎の治療

内村正幸・脇 慎治・吉野篤人……………1921(13)

外傷・熱傷後感染

鈴木 宏昌・小林 国男……………1929(13)

胸部外科手術における重症肺合併症の検討

半田 政志・藤村 重文・仲田 祐……………1937(13)

尿路感染症……………岡田 敬司……………1949(13)

術後感染・創感染……………由良 二郎……………1959(13)

〔臨床研究〕

80歳以上の高齢者胃癌手術例の

臨床病理学的検討

松下 昌裕・蜂須賀喜多男・山口 晃弘

磯谷 正敏・石橋 宏之……………91(1)

血液透析患者の重複癌

船木 治雄・磯本 徹・大田 早苗

広瀬 脩二・保坂 茂・須藤 睦雄

遠藤 純子……………239(2)

両側腎動脈狭窄に対する同時血行再建

上山 武史・富川 正樹・関 雅博

宮崎 幹也・明元 克司・山口 敏之……………529(4)

下肢血行再建における in-situ saphenous

vein bypass の経験

桜井 恒久・仲田 幸文……………1113(7)

扁平上皮癌を除く食道腫瘍の臨床病理学的検討

夏越 祥次・吉中 平次・喜入 厚

馬場 政道・福元 俊孝・愛甲 孝

島津 久明……………1237(8)

食道癌の上縦隔最上部リンパ節

(Top (T)-リンパ節) 転移

の臨床的、病理学的意義 (第一報)

大森 典夫・西平 哲郎・葛西 森夫……………1389(9)

末梢動脈閉塞症に対する laser angioplasty	
—実験的検討ならびに臨床応用—	
武藤庸一・John J. DuPree・楊 岩	
松元 輝夫……………	1397(9)
経食道的超音波検査による肺癌の	
縦隔リンパ節転移診断	
—特に気管分岐部リンパ節について—	
曾我 浩之・竹内 龍三・栗田 啓	
小松原正吉・清水 信義・寺本 滋……………	1405(9)
大腸癌に合併した閉塞性大腸炎	
—自験8例の検討—	
奥野 匡宥・池原 照幸・長山 正義	
加藤 保之・西森 武雄・梅山 馨	
三橋 武弘……………	1413(9)
急性期脳損傷時の血中アルドステロン値	
の検討	
—血漿カリウム, レニン活性, ACTH	
の影響について……………	高橋 英明・1421(9)
高齢者膵頭十二指腸切除例の検討	
萱原 正都・永川 宅和・上田 順彦	
秋山 高儀・神野 正博・太田 哲生	
上野 桂一・小西 一朗・宮崎 逸夫……………	1827(12)
腹壁癒痕ヘルニアの臨床病態像と治療法	
について	
金光 泰石・山本 貞博・小池 明彦	
成瀬 隆吉・加藤 健一・小島 卓	
鈴村 和義・松本 幸三・三枝 純一……………	1833(12)
食道再建後の吻合部縫合不全および	
狭窄への対策	
—とくに大胸筋皮弁による前壁再建	
について—	
平井 敏弘・三好 雪久・大田垣 純	
山下 芳典・向田 秀則・峠 哲哉	
新本 稔・服部 孝雄・宮本 義洋……………	1841(12)
早期胃癌切除例1,028例における	
再発死亡例の検討	
細川 治・山崎 信・津田 昇志	
渡辺 国重・中泉 治雄・山道 昇……………	1983(13)

〔臨床報告〕

3 重複癌術後10年を経て発症した	
横行結腸癌の1例	
和田 浩一・和田 孝次・辻 秀男……………	101(1)
異時性破裂をきたした両側性膝窩	
動脈瘤の1例	
中村俊一郎・近藤 治郎・熊本 吉一	

松本 昭彦……………	105(1)
咳嗽発作を主訴とする頸部迷走神経鞘腫	
の1例	
近藤 和也・森本 重利・露口 勝	
田中 直臣・大和 秀夫・惣中 康秀	
和田 大助・倉立 真志……………	109(1)
S状結腸腹膜垂炎の1例	
清水 輝久・伊福 真澄・黒岩 正行	
山田 卓史・岡田 代吉・高木 雄二	
高田 俊夫・橋本 芳徳・窪田美佐雄……………	115(1)
高齢者膵頭部小膵癌の3切除例	
山本・英夫・七野 滋彦・佐藤太一郎	
秋田 幸彦・加藤 岳人・金井 道夫	
片山 信・三浦 由雄・乾 和郎	
二村 雄次……………	119(1)
不完全型胆嚢捻転症の1例	
太田 哲生・素谷 宏・魚岸 誠	
杉山 和夫・神野 正一・鈴木 正行……………	125(1)
35年経過した外傷性腋窩動静脈瘻	
田村 進・小山 信弥・伊東 信行	
吉原 克則・徳弘 圭一・小松 寿……………	245(2)
術後6年以上生存し続けている Cholangio-	
cellular carcinoma の1手術症例	
—日本における最長生存例—	
船木 治雄・広瀬 脩二・大田 早苗	
磯本 徹・保坂 茂……………	249(2)
狭窄型虚血性大腸炎の1治験例	
八木 実・高橋 修一・田崎 哲也	
味岡 洋一・畠山 勝義……………	255(2)
主膵管全域に嚢胞状拡張を示したいわゆる	
粘液産生膵癌に対する膵全摘の1例	
山崎 芳生・五嶋 博道・苔原 登	
酒井 秀精・太田 正澄・草川 雅之	
山本 宣一……………	261(2)
腸間膜に発生した悪性間葉腫の1例	
柴田 信博・野口 貞夫・玉井 正光	
水嶋 肇……………	377(3)
大網動脈造影を施行しえた続発性	
大網捻転症の1例	
—画像診断を中心に—	
松本 隆博・住山 正男・深見 博也	
奥田 康一・高橋 隆一・長島 敦……………	381(3)
肝鎌状間膜の欠損による内ヘルニアの	
1治験例	
館 正弘・藤田 哲二・庭野 元孝	
牧野 永城・横山穰太郎・大矢 達男……………	385(3)

Alpha-fetoprotein 高値を示した肺腺癌

の1切除例

辻 博 治・仲野 祐輔・吉田隆一郎

長谷川 宏・草野 裕幸・田 川 泰

川原 克信・綾部 公懿・富田 正雄… 389(3)

腸重積を呈した乳児若年性ポリープの1例

小幡 和也・大田 政廣・内山 昌則

島貫 隆夫・青山 克彦・鷺尾 正彦… 397(3)

S状結腸動脈瘤破裂の1例

生田 宏次・鈴木 一男・熊谷 太郎

千木良晴ひこ・坂田 慶太・山本 宏明

…………… 535(4)

シートベルトにより横隔膜ヘルニアと

結腸破裂をきたした1例

三木 聖夫・中田 昭愷・吉岡 一夫

福田 徹夫・平野 穰…………… 539(4)

成人発症の先天性食道気管支瘻の1例

山本 成尚・辺見 公雄・山本 雄造

鷺田 昌信・澤 田 尚・三谷 大洋

岡上 豊猛・佐 藤 功…………… 543(4)

腹部超音波検査にて診断しえた急性輸

入脚閉塞症の1例

佐々木真理・柳 澤 隔・時 田 博

藤沢 義久・小野田英雄・加藤 紘一

鈴木 忠…………… 547(4)

著明な石灰沈着を伴った胃癌の1例

平 井 隆・渡 辺 寛・福田 甚三

河村 雄一・池田 庸子…………… 657(5)

閉鎖孔ヘルニアの4例

一特に術前 CT 検査の有用性について一

堀 尾 静・佐久間温巳・松崎 正明

赤 座 薫・赤井 秀実…………… 661(5)

胃静脈瘤を伴った遊走脾の1例

杉下 岳夫・小川 伸郎・浅木信一郎

遠藤権三郎・吉 田 悟・宮本 一行… 665(5)

von Recklinghausen 病に合併した

小腸平滑筋肉腫の1例

林 勝 知・千賀 省始・日野 晃紹

鬼束 惇義・広瀬 光男・白井 直樹… 669(5)

弾性線維腫の2症例

石崎 陽一・白川 元昭・大橋 一雅

国土 典宏・河 口 剛・小西 敏郎

多田 祐輔・出月 康夫…………… 673(5)

後腹膜に発生した Castleman リンパ腫の1例

一本邦報告205例の検討一

村上 義昭・布袋 裕士・津村 裕昭

河毛 伸夫・中井 志郎・角 重 信

増田 哲彦・小浜 幸俊・梶原 博毅… 677(5)

Solid and cystic acinar cell tumor と

類似した膵腺腫の1例

島 川 武・菊池 友允・中島 久元

小川 健治・榊 原 宣・藤林真理子… 685(5)

大動脈・大腿動脈バイパス術後7年目に

発生した大動脈・十二指腸瘻の1例

宮井 芳明・徳 永 敬・三宅敬二郎

清水 康広・内田 發三・寺 本 滋… 689(5)

著しい大腿動脈壁石灰化を伴う若年者

閉塞性動脈硬化症の1例

岩瀬 和裕・大西 健二・西村 元延

小林順二郎・黒 田 修・小林 芳夫… 1119(7)

腎盂十二指腸瘻を介して逸脱した腎結石

による回腸穿孔の1例

古屋敷 進・高 橋 信・青山 二郎

田村 裕幸・矢野 健二・小 野 浩… 1125(7)

腎細胞癌に対する SMANCS-lipiodol による

oily-chemoembolization の経験

河 準 奎・松井 道宣・川本 一祚

金 在 河・荻田 修平・三品 輝男… 1131(7)

小児期生体弁使用における1経験

長見 晴彦・山内 正信・原田 俊郎

岡田 圭司・中山 健吾・山田 公弥

羽根田紀幸・揖野 恭久…………… 1135(7)

下肢動脈血栓症に続発した非外傷性

ガス壊疽の1治験例

遠藤 将光・斉 藤 裕・向 步

佐藤日出夫・木谷 正樹・能 登 佐

河村 洋一・山川 清孝・神 谷 茂

中村 信一…………… 1139(7)

茎捻転を来した後腹膜皮様嚢腫の1例

金 丸 洋・高木 正人・飯 田 裕

今井 輝子・笠 井 恵…………… 1143(7)

8カ月男児にみられた肝 Focal Nodular

Hyperplasia の1切除例

太田 哲生・竹下八洲男・宮崎 逸夫

平谷美智夫・鈴木 正行・松 井 修… 1149(7)

肛門 Paget 病変を合併した早期直腸癌の1例

尾 関 豊・林 勝 知・鬼束 惇義

清島真理子・山本 明史・下川 邦泰… 1245(8)

大量下血をきたした空腸血管腫の1例

成田 達彦・梶川 真樹・安藤 邦彦

山本 隆男・安藤 和彦・黒川 克己… 1249(8)

多臓器損傷を伴った鈍的外傷による

総胆管断裂の1治験例
 仁科 雅良・木戸 訓一・藤井 千穂
 木嶋 泰昭・大北 幸生・遠藤 昌彦・1255(8)

下大静脈に発生し、右心房まで進展した
 血管平滑筋肉腫の1剖検例
 浦口憲一郎・吉田 晃治・野中 道泰
 才津 秀樹・澁上 量三・内田 立生
 辻 嘉昌・杉原 茂孝・1261(8)

膝窩動脈補捉症候群の1治験例
 一本邦報告49例の検討—
 谷村 信宏・林 悟・麻田 達郎
 中尾 守次・山本信一郎・鶴田 宏明
 小川 恭一・1267(8)

膵の solid and cystic acinar cell tumor
 (SCAT) の1治験例
 飯田 辰美・奥村 輝・難賀 俊夫
 松原 長樹・本間 光雄・小山 登・1273(8)

胸郭出口症候群に合併した上肢血栓症
 に対する血行再建術
 泉 敏・広瀬 邦彦・松本 孝文
 野並 芳樹・北川 素・松崎 圭祐
 中谷 速男・山崎 元成・土岐 泰一
 田宮 達男・貞広 哲郎・山本 博司・1277(8)

特異なX線像を呈した上部食道平滑筋肉腫
 の1例
 柴田 佳久・鈴木 一男・熊谷 太郎
 千木良晴ひこ・金島 秀人・1425(9)

石灰化を伴う膵の腫瘍性嚢胞を思わせた
 後腹膜陳旧性血腫の1切除例
 太田 哲生・素谷 宏・魚岸 誠
 杉山 和夫・神野 正一・鈴木 正行・1429(9)

術前に確定診断をしえた盲腸カルチノイド
 の1症例
 大原 正範・八柳 英治・菅野 紀明
 小松 正伸・川村 健・細川 正夫・1435(9)

盲腸腹膜垂捻転症の1例
 朝田農夫雄・紙田 信彦・長堀 順二
 岡崎 護・木嶋 泰興・小室 広昭・1441(9)

閉鎖孔バイパスを用いた knitted Dacron
 graft 動脈瘤の1例
 秋元 直人・河内 賢二・首藤 裕
 藤川 正・清水 隆・石丸 新
 古川 欽一・小池 莊介・1445(9)

肛門周囲皮膚原発悪性黒色腫の1例
 固武健二郎・小山 靖夫・尾形 佳郎
 鈴木 恵子・島村香也子・1573(10)

メチシリン・セフェム耐性黄色ブドウ球菌
 (MRSA) による Staphylococcal
 enterocolitis の1例
 高橋 政弘・成沢 富雄・佐藤 泰彦
 水沢 広和・鹿嶋 秋伍・中込 治・1577(10)

成人の仙骨前悪性奇形腫の1例
 名越 淳介・竹内 尚・田中 規文
 吉川 宣輝・倉田 明彦・河原 勉・1711(11)

十二指腸潰瘍穿孔後に発見された原発性
 上皮小体機能亢進症の1症例
 松本 幸三・小池 明彦・鈴木 省三
 青木 重孝・青木 敏夫・米田 正弘・1715(11)

皮膚筋炎に合併した乳腺潜在癌の1例
 日下 尚志・小山 研二・添野 武彦
 桜庭 清・賀佐富二彦・加納 正史・1719(11)

胆嚢炎に起因した幽門部狭窄の2例
 大坂 芳夫・黒岩 延男・丹生 智史
 門谷 洋一・山谷 和則・島山 紀彦・1725(11)

肝部下大静脈膜様閉塞症に対するバルーン
 カテーテルによる裂開術の1経験
 浦口憲一郎・山名 一有・木下 寿彦
 名嘉真 透・平田 義博・明石 英俊
 大庭 聡・久能 俊昭・大石 喜六・1729(11)

糖尿病のみを主訴とした巨大な特発性
 膵仮性嚢胞の1例
 吉田 良・滝口 哲・横畑 和紀
 末吉 一仁・1851(12)

胃悪性リンパ腫と胃癌が相接して合併した1例
 横田 昌明・松本 賢治・猪原 則行
 長谷川時生・山田 公雄・竹内 広・1855(12)

外傷性心外膜破裂の治療経験
 仲野 祐輔・辻 博治・中村 徹
 岡 忠之・田川 泰・川原 克信
 綾部 公懿・富田 正雄・1859(12)

鈍的外傷による総胆管狭窄の1例
 円谷 彰・中山 治彦・松村 弘人
 波多野剛之・浦野 芳治・大秋 美治・1863(12)

原発性骨髄線維症に対して脾摘を施行した
 1治験例
 千賀 省始・尾関 豊・日野 晃紹
 林 勝知・鬼束 惇義・広瀬 光男・1867(12)

術前副腎嚢胞の診断にて開腹した
 後腹膜神経鞘腫の1例
 山口 淳三・松尾 晃一・天野 力太
 平田 正信・池田 高良・樋上 賀一・1871(12)

腰ヘルニアの1治験例

末 永 直・小泉 博義・熊本 吉一 赤 池 信・中村俊一郎……………1877(12)	卵巣の漿液性嚢胞腺腫に類似した 後腹膜嚢胞腺腫の1例 宮城 道雄・武藤 良弘・篠崎 卓雄 甲斐田和博・上原 力也・戸田 隆義…1987(13)
乳癌根治術および胸部放射線治療後に 遅発した完全房室ブロックの1症例 西 沢 直・鈴木 一郎・小 林 純 寺嶋 雅史……………1993(13)	一家系の4世代にみられた漏斗胸症例 渡邊 公伸・阿部七三郎・泉 啓 一 小野寺 敬・中村 正明……………1997(13)
脾海綿状血管腫の1例 林 賢・臼井 健二・清水 蔵一 後藤 成生……………2003(13)	頸部迷走神経に発生した悪性神経鞘腫の1例 六角 裕一・円 谷 博・鈴木 正人 石井 芳正・土屋 敦雄・阿部 力哉…2009(13)
食道アカラシアに合併した食道癌の1切除例 平 井 孝・豊田 澄男・松崎 安孝 水上 泰延・鍵本紀久雄・吉富 久吉…2013(13)	回盲部単純性潰瘍の1例 片岡 政人・大 橋 満・杉田 洋一 矢口 豊久・中根 正雄・伊藤 公一…2017(13)

外科医の工夫

開放療法による陥入爪の手術治療 米 田 敬・中島 龍夫・沢田 幸正 吉村 陽子・加 藤 一・中西 雄二 榊原 章洋…………… 97(1)	経横隔膜の術中超音波検査 一肝転移検索のための新しい手技一 町 淳二・武田 仁良・山名 秀明 藤田 博正・磯 辺 真・西 村 寛 枝国 信三・黒肱 敏彦・山下 裕一 掛川 暉夫…………… 401(3)
新しい尿管チューブの開発と応用 加藤 紘之・阿部一九夫・児嶋 哲文 田辺 達三…………… 405(3)	術中経肝ドレナージチューブ留置に関する工夫 三 井 毅・三浦 将司・林 外史英 浅田 康行・大平 政樹・藤沢 正清… 527(4)
PTCD カテーテルの自然逸脱防止 に対する一試策 久保 正二・酒井 克治・木下 博明	

広橋 一裕・鄭 徳 豪…………… 695(5)	我々が行ってきた乳癌術後の胸壁潰瘍の 修復及び乳房形成術 一Cone shape 型 rectus abdominus myocutaneous flap を中心に一 榊原 章洋・中島 龍夫・吉村 陽子 沢田 幸正・加 藤 一……………1289(8)
超音波ガイドによる安全で確実な 内頸静脈穿刺法 西 律・岡島 邦雄・安田 正幸 北村 彰英・浜口伊久夫・奥田 準二 計田 一法……………1295(8)	屈曲可能な截石鉗子による遺残胆石の治療 長田 栄一・酒井 克治・木下 博明 広橋 一裕・街 保 敏・久保 正二 鄭 徳 豪・岩佐隆太郎……………1699(11)
心エコーと肺動脈造影による食道癌の 深達度診断 松本 英彦・田 辺 元・栗田 光一 小代 正隆・島津 久明……………1847(12)	

〔綜 説〕

肝門部胆管癌の集学的治療 一肝門部胆管切除, 腔内照射, 特異的 化学療法 の提唱一 小山 研二・田中 淳一・嘉 藤 茂 浅沼 義博……………1813(12)

〔手術手技〕

ホワイトヘッド手術後障害に対する肛門形成術 前田 昭二・柳 一 夫・北川 裕章 河崎 能久・山 口 仁・直江 和彦…1283(8)

〔Report from Overseas〕

上肢の Buerger 病に対する自家遊離大網移植術 陳 立 章・于 徳 昌・劉 人 晨 吳 挺……………1821(12)

〔My Operation 一私のノウハウ一〕

腰部交感神経節切除術 三島 好雄…………… 371(3)

〔境界領域〕

両側下肢動脈に腫瘍塞栓をきたした 慢性骨髄性白血病の1例 小代 正隆・竹之下 満・山角 健介 川崎 雄三・島津 久明・松 元 実…1705(11)
--

〔カラーグラフ〕

＜乳腺疾患の外科病理＞

乳房原発悪性B細胞性リンパ腫	
一髄腔内浸潤合併例……………山科 元章	13(1)
乳癌類似良性乳腺疾患: Microglandular	
adenosis……………山科 元章	142(2)
早期の乳癌病変—クリンギング癌	
……………山科 元章	280(3)
乳腺原発性血管肉腫……………山科 元章	423(4)
乳腺原発平滑筋肉腫……………山科 元章	565(5)
乳腺原発良性顆粒細胞腫……………山科 元章	1040(7)
粘液乳癌	
一穿刺吸引細胞診断例……………山科 元章	1168(8)
乳癌腫瘍内リンパ管腫瘍塞栓……………山科 元章	1313(9)
原発不明腋窩リンパ節転移と乳癌	
……………山科 元章	1463(10)

＜Practice of Endoscopy＞ 胆道内視鏡シリーズ

胆道内視鏡の目的	
山川 達郎・三 芳 端……………	1593(11)
術中胆道鏡……………山川達郎・三 芳 端	1747(12)
術後胆道鏡	
一手技な事項を中心として—(その1)	
山川 達郎・三 芳 端……………	1893(13)

〔連載・イラストレイテッドセミナー・

一般外科手術手技のポイント〕

(Lesson 1) 糸結び……………小越 章平	1099(7)
(Lesson 2) 高カロリー輸液……………小越 章平	1227(8)
(Lesson 3) 手洗いならびに手術野消毒	
小越 章平……………	1373(9)
(Lesson 4) 開腹ならびに閉腹……………小越 章平	1563(10)
(Lesson 5) 痔核切除術……………小越 章平	1685(11)
(Lesson 6) 鼠径ヘルニア手術……………小越 章平	1799(12)
(Lesson 7) 虫垂切除術……………小越 章平	1969(13)

〔Case に学ぶ・一般外科医のための

血管外科応用手技〕

臍頭十二指腸領域の手術に必要な門脈・	
動脈の扱い方とコツ [1]	
加藤 紘之・田辺 達三……………	1107(7)
慢性脾炎に対する臍頭部部分切除兼脾体尾部	
完全遊離ドレナージ法 [2]	
加藤 紘之・田辺 達三……………	1231(8)
食道静脈瘤に対するシャント手術の	
コツと実際 [3]	

(10)

加藤 紘之・田辺 達三……………	1381(9)
急性腸間膜動脈閉塞症に対する緊急手術 [4]	
加藤 紘之・熱田 友義・伊藤 紀之	
高橋 透・田辺 達三……………	1567(10)
下大静脈処理を必要とする後腹膜腫瘍の手術 [5]	
安田 慶秀・田辺 達三……………	1693(11)
遊離空腸移植を用いた下咽頭頸部食道癌手術 [6]	
細川 正夫・田辺 達三・加藤 紘之……………	1807(12)
縦隔腫瘍と上大静脈移植 [7]	
橋本 正人・田辺 達三……………	1977(13)

〔クリニカル・カンファレンス〕

超音波診断法をどうするか

—読影の point と pitfall—

秋 本 伸・富田 周介・福 井 洋	
跡 見 裕……………	638(5)

〔座談会〕

胆道手術の Do's & Dont's

一胆摘から再建まで—

原 田 昇・佐々木睦男・竜 崇 正	
宮川 秀一・高田忠敬……………	359(3)

〔Invitation〕

＜第29回日本消化器外科学会総会見どころ、聴きど	
ころ＞消化器外科の進歩と、手術療法の適応判断	
山本 貞博……………	81(1)

〔Spot〕

外科の守護聖人 聖コーム (Saint Côme)	
の1700年祭	
……………大村 敏郎……………	1805(12)

〔文献抄録〕

……………山科 元章	235(2)
……………山高謙一・小平 進……………	335(3)
……………広部 誠……………	523(4)
……………藤 原 潔……………	524(4)
……………下 山 豊・吉 野 肇……………	633(5)
……………折井 正博……………	1104(7)
……………山科 元章……………	1105(7)
……………篠沢洋太郎……………	1177(8)
……………原 真 一・遠藤 昌夫……………	1200(8)
……………前田 京助・高 橋 伸……………	1379(9)
……………菊山 成博・石引 久弥……………	1558(10)
……………寺本 英樹・藤 原 潔……………	1689(11)
……………片 井 均・石引 久弥……………	1975(13)

書 評

- 藤岡睦久著「小児の画像診断」…草川 三治… 64(1)
 桜井健司編集「外来における外科的
 ケアの実際」…真栄城優夫… 83(1)
 出月康夫編集「食道静脈瘤の診かたと治療」
 岡本 英三…113(1)
 塩谷信幸・大塚 寿「プリンシプル形成外科」
 荻野 洋一… 193(2)
 鶴 飼 卓・遅塚 令二・山本 保博
 「救急中毒ケースブック」
 太田 宗夫… 237(2)
 市川平三郎・吉田裕司著
 「胃X線診断の考え方と進め方」
 松浦 啓一… 348(3)
 S.A. Localio 他著「Anorectal,
 Presacral and Sacral Tumors」
 土屋 周二…356(3)
 松井征男・西尾剛毅・大江透著「プライ
 マリ・ケアのための図解・診療と検
 査の基本手技(第2版)」
 北条 行弘… 395(3)
 平松京一・平松慶博「X線診断へのアプ
 ローチ(5) 腹部実質臓器—肝・胆・
 膵・腎・副腎・他」…北川 龍一… 514(4)
 桜井健司(編)「外来における外科的ケアの実際」
 出月 康夫… 525(4)
 H. Troidl, 他編「Principles and Practice
 of Research—Strategies for Surgical
 Investigators」
 武藤 輝一… 634(5)
 水戸迪郎・大平整爾訳「イラストでみる
 外科手術のベース&テクニック」
 島津 久明… 592(5)
 M. R. Bood 著大村昭人訳「痛みの理解
 と治療」
 武田 文和… 697(5)
 Howard JM・Jordan CL Jr・Reber HA (編)
 「Surgical Diseases of the Pancreas」
 鈴木 徹…1103(6)
 玉熊正悦(監訳)「一般外科医のための
 手術合併症管理の実際」
 元木 良一…1112(6)
 室田誠逸・水島 裕(編)「プロスタ
 グランディンの臨床」
 宮坂 信之…1123(6)

- 武藤徹一郎編「消化器内視鏡 ②大腸・小腸」
 馬場 正三…1236(8)
 大菅・門奈・建部編「新消化器病学 ②
 肝・胆・膵」
 佐藤 寿雄…1243(8)
 武田文和(訳)「末期癌患者の診療マニュアル
 —痛みの対策と症状コントロール」
 芳賀 敏彦…1378(9)
 玉熊正悦(監訳)「一般外科医のための
 手術合併症管理の実際」
 水本 龍二…1410(6)
 水戸迪郎・大平整爾(訳)「イラストでみる
 外科手術のベース&テクニック」
 戸部 隆吉…1419(9)
 田中武彦・岡田正編集「ベッドサイドの
 栄養管理」
 田中 大平…1534(10)
 小塚隆弘・平松京一(編)「DSA—Digital
 Subtraction Angiography」
 秋貞 雅祥…1634(11)
 Juhl JH・Crummy AB (編)「Paul & Juhl's
 Essentials of Radiologic Imaging」
 松山 正也…1690(11)
 水戸迪郎・大平整爾(訳)「イラストでみる
 外科手術のベース&テクニック」
 小山 研二…1691(11)
 熊谷義也・幕内博康「Practical Fiberoptic
 Esophagoscopy」
 遠藤 光夫…1718(11)
 大菅俊明・門奈丈之・建部高明編
 「新消化器病学 ②肝・胆・膵」
 織田 敏次…1804(12)
 W. V. McDermott 著, 石川浩一監訳
 「外科手術標準手技アトラス」
 堀 原 一…1839(12)
 J. Freidin, V. Marshall 著, 水戸迪郎,
 大平整爾訳「イラストでみる外科手
 術のベース&テクニック」
 戸部 隆吉…1850(12)
 C.D. Haagensen「Diseases of the Breast」
 (第3版)…泉 雄 勝…1956(13)
 河西信勝「甲状腺切除のテクニックと患者管理」
 伊藤 國彦…1991(13)
 古江 尚・田口鐵男「抗癌剤の選び方使い方」
 (第2版)…齊藤 達雄…1996(13)
 藤岡睦久「小児の画像診断」…片 山 仁…2001(13)